



兼商デルフィン顆粒水和剤

農林水産省登録 第23884号

1/2

令和7年8月27日現在

適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用 回数	使 用 方 法	BTを含む 農薬の総 使用回数
果 樹 類	ハマキムシ類	2000倍	200~700ℓ/10a	発生初期 但し、 収穫前日まで	-	散布	-
	ケムシ類	1000倍					
り ん ご	ハマキムシ類	2000~3000倍					
	シャクトリムシ類	2000~4000倍					
な し	ケムシ類	1000~2000倍					
か ん き つ	アゲハ	2000倍					
オ リ ー ブ (葉)	ケムシ類	1000倍					
	ハマキムシ類	2000倍					
ブルーベリー	イラガ類	1000倍					
野 菜 類 (トマト、ミニ トマトを除く)	オオタバコガ						
	ハスモンヨトウ						
	ウリノメイガ アオムシ コナガ						
ト マ ト	シロイチモジヨトウ						
ミニトマト	トマトキバガ						
豆類(種実)	シロイチモジヨトウ						
やまのいも	オオタバコガ ハスモンヨトウ						
い も 類 (やまのいも を除く)	ハスモンヨトウ オオタバコガ						
とうもろこし	オオタバコガ						
飼 料 用 とうもろこし	ツマジロクサヨトウ	500倍					
茶	チャハマキ	1000倍	200~400ℓ/10a	発生初期 但し、 摘採前日まで	-	-	-
	ヨモギエダシャク チャノコカクモンハマキ						
た ば こ	タバコアオムシ ヨトウムシ	1000~2000倍	100~180ℓ/10a	発生初期 但し、 収穫10日前まで	2回 以内		
芝	シバツトガ スジキリヨトウ タマナヤガ		300mℓ/m ²	発生初期	-		
き く	オオタバコガ	1000倍	100~300ℓ/10a				



アグロ カネショウ株式会社

<https://www.agrokanesho.co.jp/>



効果・薬害等の注意

- 本剤の所定量を所定量の水にうすめ、よくかきまぜてから散布する。
- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけ速やかに散布する。
- 使用に当たっては展着剤を加用することが望ましい。
- アルカリ性の強い、石灰硫黄合剤、ボルドー液などの農薬及びアルカリ性の強い葉面施用の肥料などとの混用はさける。
- 本剤は若令幼虫に有効なので、若令幼虫期に時期を失せず散布する。
- 蚕に対する毒性があるので、養蚕主要県その他主要養蚕地帯及び養蚕農家、共同飼育場などの周辺では施用しない。またこれら以外の場所でも付近に桑園がある場合は飛散してかからないように風向等に十分注意して散布する。なお本剤の使用に当たっては散布区域の使用規制に従う。
- みずかけな（水掛菜）に使用する場合は、ほ場内に水がない状態で使用する。また、使用后14日間は入水しない。
- みずいも、せり、クレソン、くわい、じゅんさい、ひし、まこもたけ、れんこん、わさびに使用する場合は、湛水状態で使用しない。また、使用后14日間は入水しない。
- キャベツ、だいこん、ブロッコリー以外のあぶらな科野菜には薬害を生じるおそれがあるので、十分注意する。
薬害の確認されている作物：はくさい、かぶ、こまつな、みずな、なばな、さいしん、ルッコラ、チンゲンサイ、タアサイ、パクチョイ
- 本剤は吸湿すると固化したり、効果が低下したりすることがあるので、貯蔵に当たっては湿気に注意し、特に使用残りの薬剤は密封して乾燥した冷暗所に貯蔵する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意する。特に適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意する。
付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。
作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換する。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- かぶれやすい体質の人は取り扱いに十分注意する。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払う。

治療法…該当なし

魚毒性等…該当なし

保管…密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼・乾燥した所。

